



# 施工説明書

戸建住宅用宅配ボックス

# COMBO

コンボ

このたびは宅配ボックス コンボをご採用頂き、まことにありがとうございます。

■施工説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。

特に「安全上のご注意」は、**施工前に必ずお読みください。**

■施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。

また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

■この商品は日本国内専用品ですので、日本国外での設置はしないでください。

■同梱されている取扱説明書は必ず施主様へお渡しいただき、使用方法、メンテナンスなどの説明をしてください。

## 安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った施工をしたときに生じる危害や損害の程度を説明しています。



**警告**

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



**注意**

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



**警告**



禁止

- 仕様変更・改造は絶対にしない  
けがの発生や事故のおそれがあります。変更、改造、分解された場合は商品の保証は致しかねます。



必ず守る

- 商品の施工は、施工説明書にしたがい確実に  
行う  
火災、落下によるけがのおそれがあります。



**注意**



禁止

- 通行の妨げとなる場所、危険な高さおよび極端に  
高い場所や低い場所には設置しない  
けがの発生や事故のおそれがあります。
- 家屋への埋込み施工はしない  
けがや建屋内へ雨水浸入のおそれがあります。



必ず守る

- 取り出しスペースを十分にとる  
扉の開閉操作が十分に行える場所に設置してください。  
けがの発生や事故のおそれがあります。
- 施工後、ねじ類の締め具合をもう一度点検する  
ねじ締め不足により、思わぬ事故が起きたり、故障の原因となります。
- 部材が重量物の場合、運搬、取付作業は2人以上で行う  
けがのおそれがあります。

# 施工上のお願い

- 本商品は一般戸建住宅用です。  
集合住宅用や業務用として設置しないでください。
- 宅配業者の方が目につきやすい場所への設置をおすすめしますが、設置場所については施主（オーナー）様と事前に打合せください。
- 本体にはリシンなどの塗料はかけないでください。  
塗料がはがれたり、変色の原因になります。
- 製品の表面保護はマスキングテープをご使用ください（養生テープは、お避けください）また、周囲作業（モルタル、吹き付け仕上げなど）時のみの貼り付けで、作業後は速やかに取り外してください。  
養生テープを使用したり、長時間の貼り付けをしたりすると塗装がはがれたり、変色したりする原因になります。
- 本体は ZAM（高耐食溶融メッキ鋼板）にアクリル系樹脂塗装をしていますが、さびが発生することがありますので硬いものでこすったり、傷つけないように注意してください。
- 本体を塩酸などの酸類で洗わないでください。  
さびの原因となります。
- 本体内部へ水を入れないでください。  
押印装置の故障の原因になります。
- ブロック塀に本体を埋め込む場合、本体上面のブロックは 3 段までです。
- 本体の底面をモルタルなどで完全にふさがないでください。
- 強度確保のため、下記の項目を守ってください。
  1. 基礎穴は基準通りに設けてください（ポール施工の場合）。
  2. 各部材の組立、取り付けは説明書通り確実に行ってください。
  3. ねじ止め箇所は、指定のねじで全て確実に行ってください。
- クラックが発生した外壁（サイディング）へは取り付けできません（コンパクトタイプ、ハーフタイプ）。  
取り付けの際には外壁（サイディング）の点検を行った上、設置を行ってください。

## <外壁（サイディング）のクラックについて>

- サイディングにきれつ（クラック）が発生していないかを、目視にて点検してください。きれつが微細な場合は補修を行い、きれつが大きく、著しい欠損やはがれ落ちそうな場合はその部分を取り外し、新しいサイディングに張り替えてください。
- 地震の後などは、特にくぎ（ねじ）まわりの点検を行ってください。
- サイディングへの設置の際、凍害対策として、アンカー用下穴小口へのシーリング処理をお勧めします。

# 梱包明細

## ●セット名：本体

（コンパクトタイプ／スリムタイプ／ハーフタイプ／ミドルタイプ）FF・FR 共通

部品名	入数
宅配ボックス本体	1
施工説明書	1
取扱説明書	1
キー	2
ゴム付きねじ（M4 × 8）	4

## ●セット名：ベース

（スリムタイプ／ミドルタイプ）  
FF・FR 共通

部品名	入数
ベース本体	1

※注意  
アンカーボルトは現場手配となります。  
推奨品：φ6用アンカーボルト  
（SUS304 製）

## ●セット名：ポール

（スリムタイプ／ハーフタイプ／ミドルタイプ）FF・FR 共通

部品名	入数
ポール本体	1
連結金具	1
連結金具取付ねじ（M4 × 10）	2

# 各部のなまえとはたらき

※イラストは前出しく FF > タイプです。

## ●荷受確認表示

施錠セット後に扉を閉めると、「受け取りできます」（緑色）→「使用中」（赤色）に変わります。

## ●キー

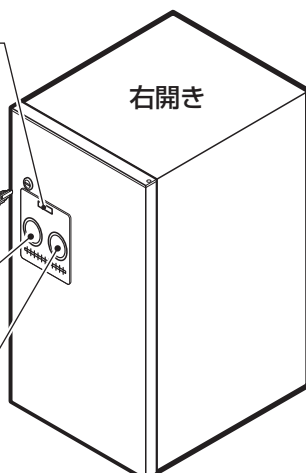
解錠専用です。  
荷物を取り出す時に使用します。

## ●プッシュボタン （①開ける）

扉を開く時に使用します。

## ●なつ印ボタン （④なつ印）

荷物を受取り扉を閉めて施錠されると一回だけ押印できます。

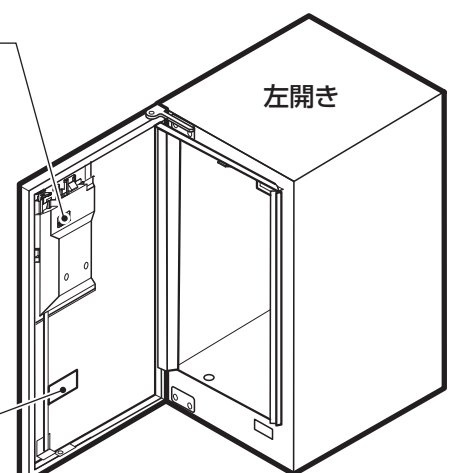


## ●施錠レバー

荷物を入れてレバーを下げ、扉を閉めると鍵がかかります。

## ●閉じ込め防止装置 （ミドルタイプのみ）

閉じ込められた時など内側からこのレバーを押すと、扉を開けることができます。



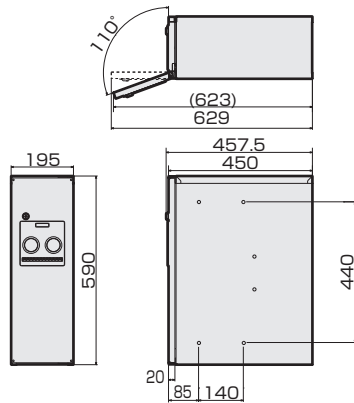
# 寸法図

[単位：mm]

## スリムタイプ

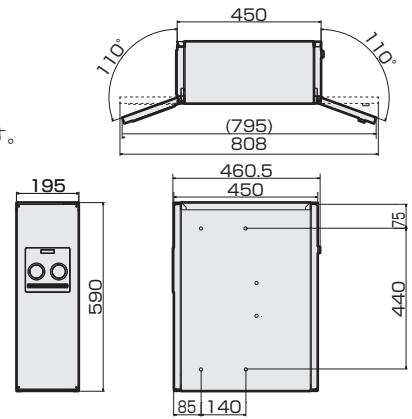
### 前出し/FF

※イラストは〈右開き〉です。



### 後出し/FR

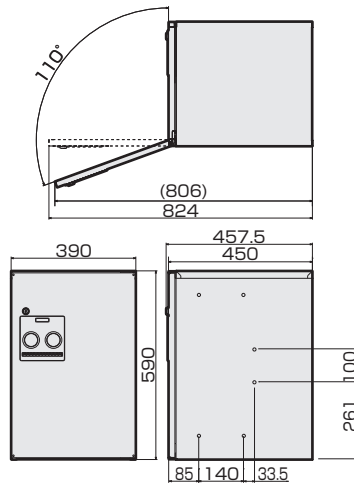
※イラストは〈右開き〉です。



## ミドルタイプ

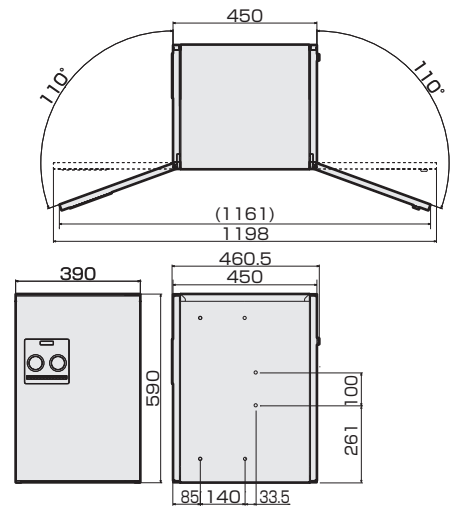
### 前出し/FF

※イラストは〈右開き〉です。



### 後出し/FR

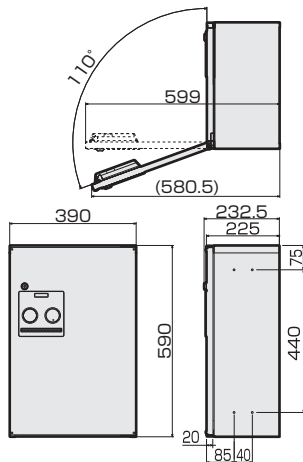
※イラストは〈右開き〉です。



## ハーフタイプ

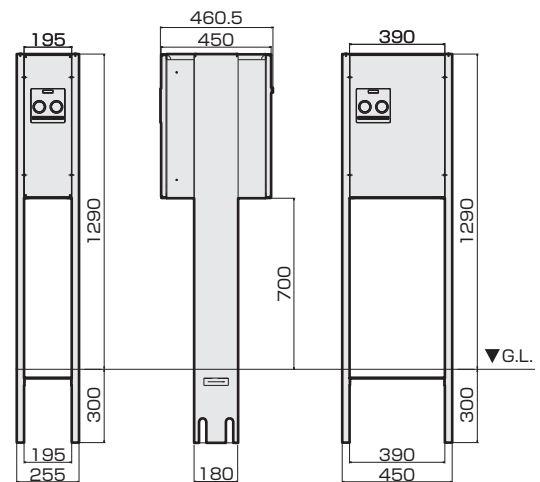
### 前出し/FF

※イラストは〈右開き〉です。



## ポール施工納まり

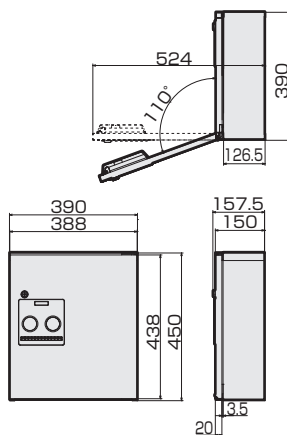
※イラストは後出し/FRです。



## コンパクトタイプ

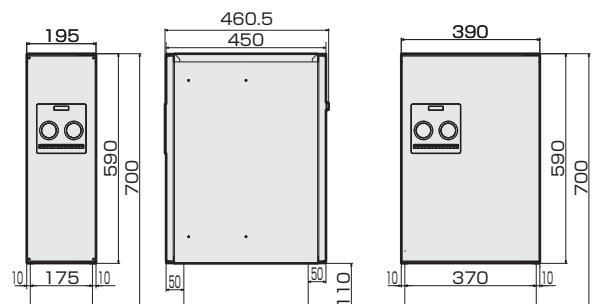
### 前出し/FF

※イラストは〈右開き〉です。



## ベース施工納まり

※イラストは後出し/FRです。

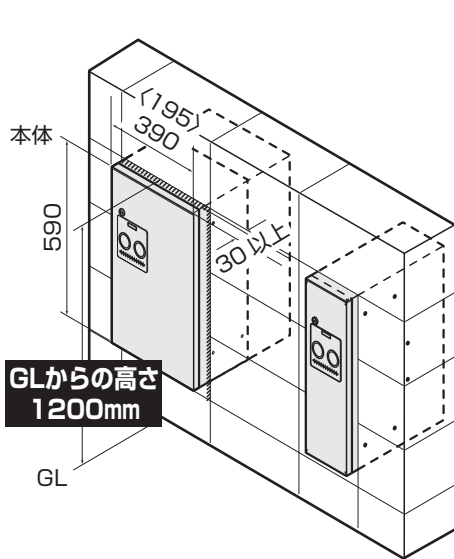


## 埋め込み施工の場合（スリムタイプ／ミドルタイプ）

### ① 門扉に取付穴を設ける

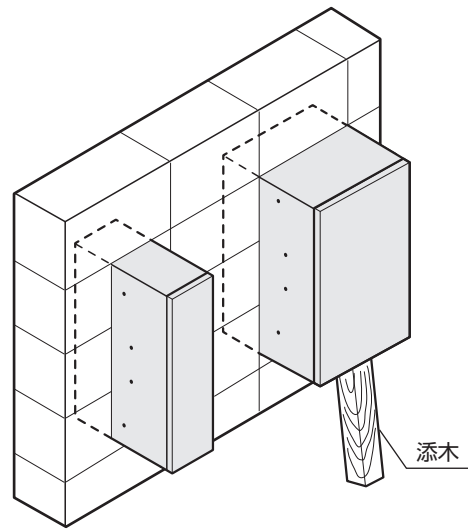
- 本体寸法より縦・横 10mm ぐらい大きめの穴を壁にあけてください（ブロック積みの場合はブロックと同じように積み上げてください）。
- 本体埋め込み高さは天面が地上より約 1200mm 程度にしてください。

### ② 本体を取付穴に納める



### ③ 本体を固定する

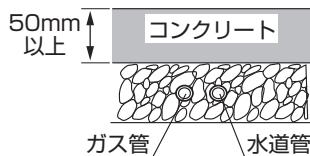
- 水準器などで水平出しをして、本体周囲の目地をモルタルまたはシーリング材で仕上げてください。
- 本体がモルタルなどで固定されるまで添え木で固定してください。
- 本体は化粧面より **30mm 以上** 出して納めてください。
- 本体の表面保護をする場合は、マスキングテープをご使用ください（養生テープ不可）。



## ベース施工の場合（スリムタイプ／ミドルタイプ）

### ① 設置場所の確認をする

- コンクリート土間に設置してください。
- 設置場所が砂利、土砂など基本基礎以外のときは、コンクリート打込み土間仕上げ（厚み 50mm 以上）を行ってください。



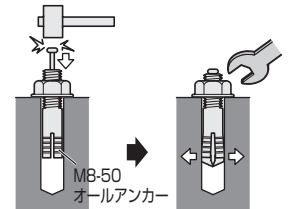
※ 地中のガス管・水道管などを傷めないようにご注意ください。

### ④ アンカーボルトを取り付ける

※ アンカーボルトは現場手配となります。

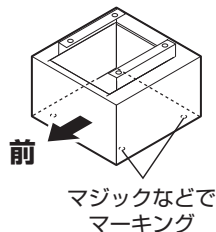
#### お願い

- 差込方向を間違えないでください。



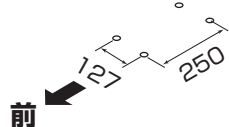
- ① 本体にナット・ワッシャーをセット後、下穴に挿入し、打込む
- ② スパナなどで、ナットの締め付けを確認

### ② ベースを仮置きしてアンカーボルトの位置を決める

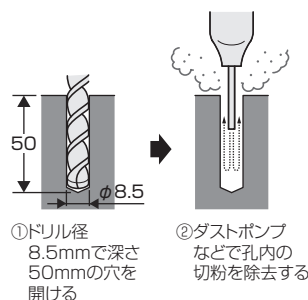
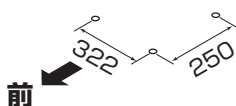


### ③ 下穴をあける

#### ● スリムタイプ



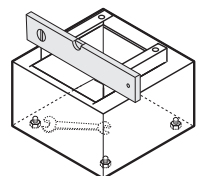
#### ● ミドルタイプ



- ① ドリル径 8.5mm で深さ 50mm の穴を開ける
- ② ダストポンプなどで孔内の切粉を除去する

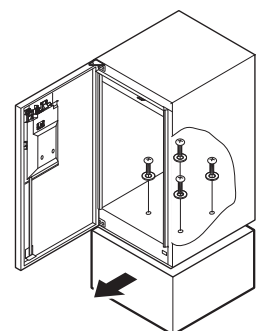
### ⑤ ベースを固定する

水平・垂直を調整し、ナットで固定してください。



### ⑥ 本体を固定する

宅配ボックスをベースにのせてゴム付きねじ (M4 × 8) 4 本で固定してください。



## 壁掛け施工の場合（コンパクトタイプ／ハーフタイプ）

### ブロック塀に取り付けるとき

#### ① 本体のロックアウト穴をあける

- 背面の穴6個を打ち抜いてください。
- ※施工後、ねじ周辺にシーリング処理を行ってください。

#### ② ブロック塀に穴をあける

- 適合ドリルを使用してください。（カールPCプラグ  
φ7×35 使用の場合は下穴φ7.0）

#### ③ カールPCプラグを打込む

- カールPCプラグは現場手配になります。
- 穴の深さコンクリート下地から35mm以上（別途所定の埋め込み深さを確保できるねじ、プラグボルトを現場手配ください）。
- カールプラグが折損しないように、ゆっくりと打込んでください。

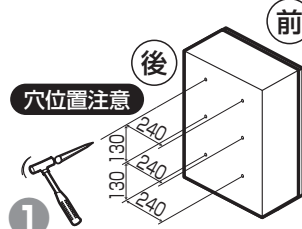
#### お願い

- ブロック目地部にはカールPCプラグを打込まないでください。強度不足による落下のおそれがあります。

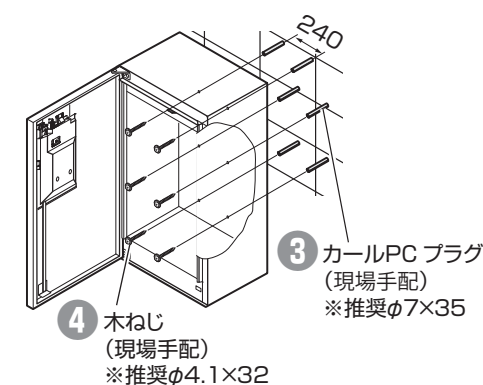
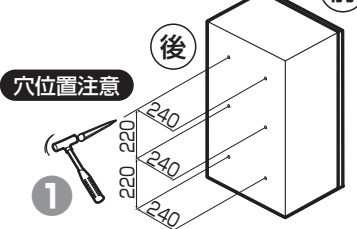
#### ④ 木ねじで本体を取り付ける

- 宅配ボックスの内側から固定してください。

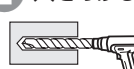
#### ●コンパクトタイプ



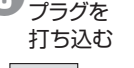
#### ●ハーフタイプ



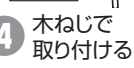
#### ② 穴をあける



#### ③ カールPCプラグを打込む



#### ④ 木ねじで取り付ける



### 家屋外壁に取り付けるとき

- RCの外壁には上記「ブロック塀に取り付けるとき」の施工をしてください。
- 金属サイディングには取り付けないでください。

#### ① 本体のロックアウト穴をあける

- 背面の穴6個を打ち抜いてください（ブロック塀に取り付けるときと穴は同じです）。
- ※施工後、ねじ周辺にシーリング処理を行ってください。

#### ② 家屋外壁に穴をあける

- 中空用アンカー（ボードプラグ）に適合するドリルを使用してください。

- お願い** ●凍害対策として、アンカー用下穴小口へシーリング処理をお勧めします。

#### ③ 下穴に中空用アンカー（ボードプラグ）を挿入、固定する

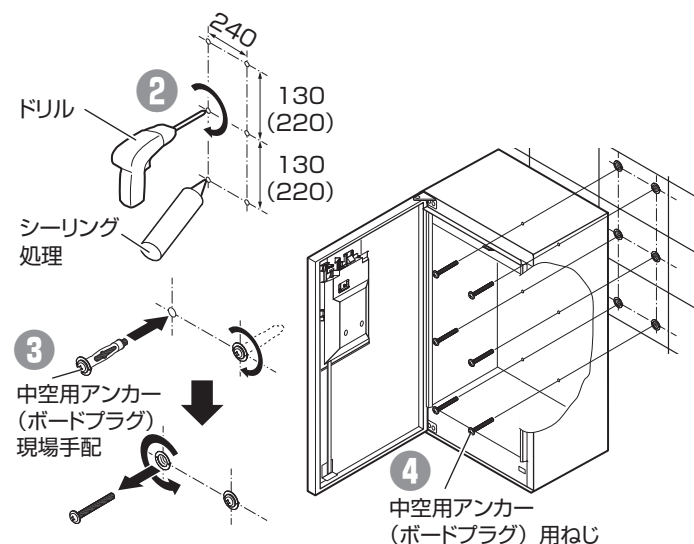
- 下穴に中空用アンカー（ボードプラグ）を挿入し、ねじが回らなくなるまで締め付けてください（ねじ頭がつぶれないようにご注意ください）。
- 中空用アンカー（ボードプラグ）を外壁に固定した後、中空用アンカー（ボードプラグ）用ねじを外してください。

- お願い** ●充電ドライバーのご使用を避け、手回してしっかり締め付け確認をお願いします。

#### ④ 本体を取り付ける

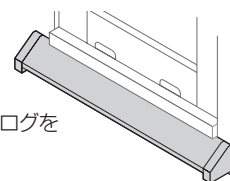
- 中空用アンカー（ボードプラグ）用ねじで宅配ボックス内側から固定してください。

- 窯業系サイディングには厚みに応じて市販の中空用アンカー（ボードプラグ）現場手配にて使用してください。



#### 推奨対策部材

- （推奨）ケイミー製 ロングツタワンド  
※詳細につきましては、ケイミー製品カタログをご確認ください。



宅配ボックスの伝い水による汚れや凍害を防止します。

宅配ボックスの下部は雨だれが伝わり、汚れやすいものです。伝い水防止水切りはその名の通り、伝い水による汚れを防止するための水切り部材。宅配ボックスの下部に取り付けられれば、伝い水による壁面の汚れや凍害を防ぎます。

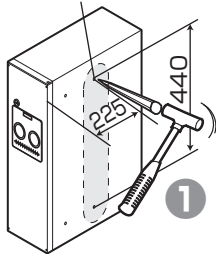


## ポール施工の場合（スリムタイプ／ハーフタイプ／ミドルタイプ）

### ① 本体のノックアウト穴2個を打ち抜く

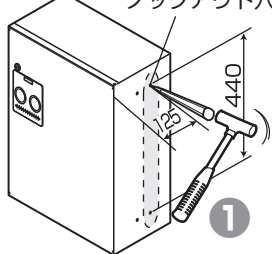
#### ●スリムタイプ・ミドルタイプ共通

ポール施工用ノックアウト穴



#### ●ハーフタイプ

ポール施工用ノックアウト穴



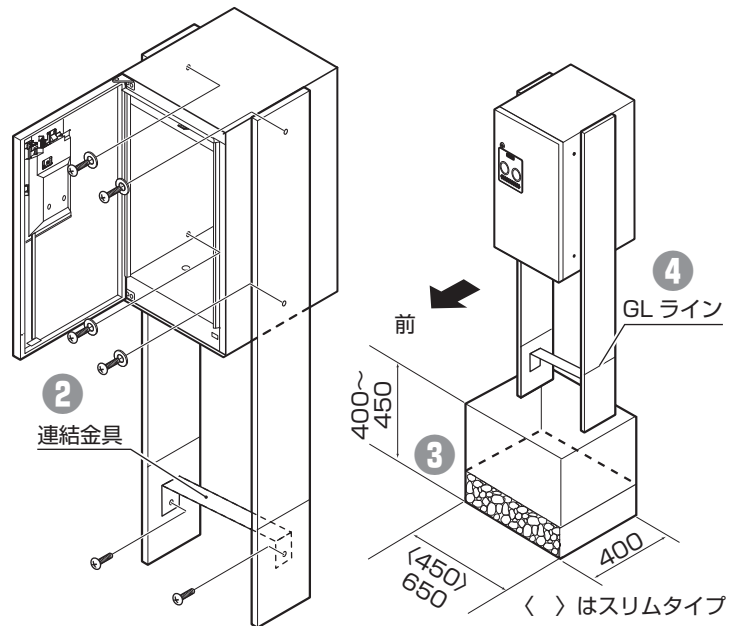
### ② 本体をポールに固定する

- 宅配ボックスの内側よりゴム付きねじ（M4 × 8）4本で固定してください。

### ③ 基礎穴を掘り、栗石を敷く

### ④ 本体（ポール付き）をGLラインまで埋め込む

- ポールがコンクリートで固定されるまで添え木で固定してください。



## エントランスポール施工の場合

### ① 本体のノックアウト穴をあける

ノックアウト穴を打ち抜いてください。

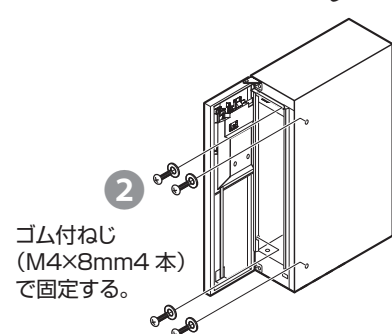
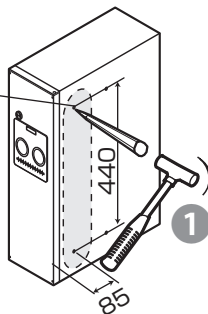
#### ●スリムタイプ

アーキフレームCへの取り付けができます。



アーキフレームC  
取付用  
ノックアウト穴

アーキフレームCへの取り付けの場合は、扉に近いノックアウト穴2個を打ち抜いて使用してください。



### ② 本体をエントランスポールに取り付ける

ゴム付きねじ（M4 × 8mm 4本）で固定してください。

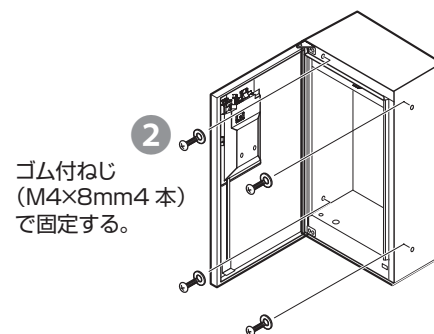
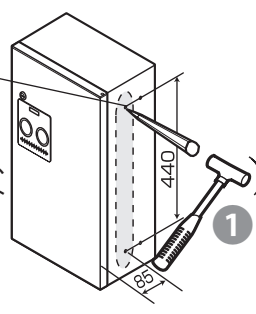
#### ●ハーフタイプ／ミドルタイプ

アーキフレームFへの取り付けができます。



アーキフレームF  
取付用  
ノックアウト穴

アーキフレームFへの取り付けの場合は、扉に近いノックアウト穴2個を打ち抜いて使用してください。



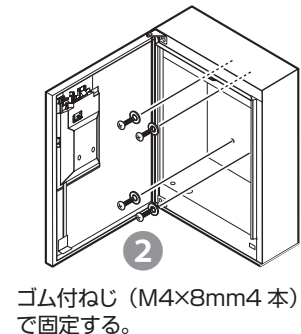
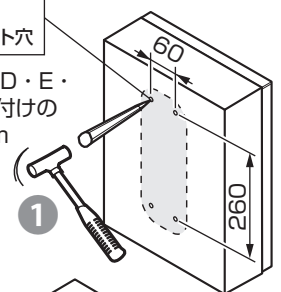
#### ●コンパクトタイプ

アーキフレームD・E・G・Hへの取り付けができます。



アーキフレーム  
D・E・G・H  
取付用ノックアウト穴

アーキフレームD・E・G・Hへの取り付けの場合は、60mmピッチのノックアウト穴を打ち抜いて使用してください。



# 施工後の動作確認

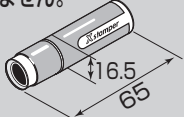
## 印鑑の取り付け

### ① 印鑑を準備する

※印鑑はお客様でご用意ください。

#### お願い

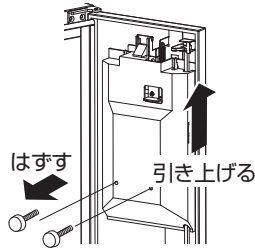
- 印鑑は、シヤチハタ製「ネーム9」を使用してください。その他の印鑑は、ご使用になれません。



(キャップを外した状態の寸法です。)

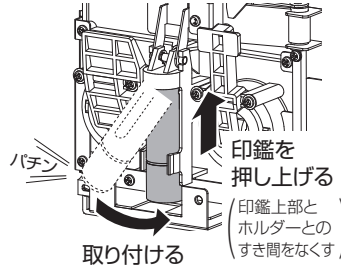
### ② カバーを外す

扉の裏にあるねじ2本を取り外してください。



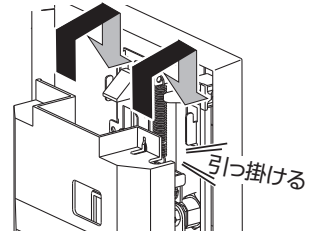
### ③ 印鑑ホルダーに印鑑をセットする

必ず印鑑のキャップを外してください。



### ④ カバーを取り付ける

カバーの切り欠き部を扉に引っ掛けて、ねじ2本で取り付けてください。



## 荷物の配達

(動作確認の前に印鑑がセットされているか確認してください)

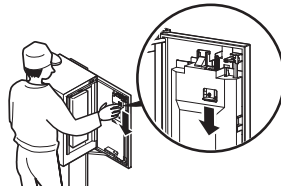
### ① 「開ける」ボタンを押して扉を開ける

「荷受確認表示」が「受け取りできます」(緑色)になっていることを確認してください。



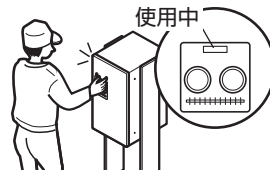
### ② 荷物を入れて、扉裏側の施錠レバーを下げる

施錠レバーを下げたとき「荷受確認表示」が「使用中」(赤色)になっていることを確認します。



### ③ 扉を閉める

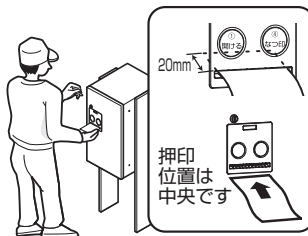
※扉中央部を押してください。「施錠確認表示」が「使用中」(赤色)に切り替わります。  
※扉の上・下が確実に閉まっているか確認してください。



### ④ 伝票を 20 mm程度入れる

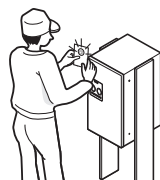
#### ご注意

- 押印は1回のみです。なつ印ボタンはカチッと鳴ったら指を放してください。



### ⑤ なつ印ボタンを押す

### ⑥ 押印の確認をする

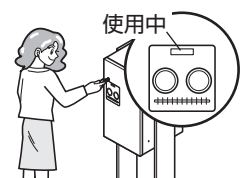


## 荷物の取り出し方

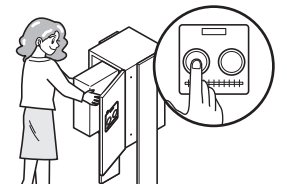
### 前出し (FF) タイプの場合

#### ① 付属のキーで解錠する

「荷受確認表示」が「使用中」(赤色)の場合、荷物が入っています。



#### ② 「開ける」ボタンを押して扉を開いて、荷物を取り出す



#### ③ 扉の上下が確実に閉まっているか確認する

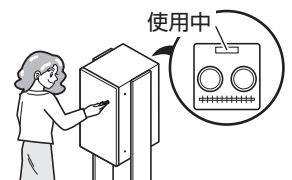
※扉中央部を押してください。扉を閉めた時、「荷受確認表示」が「受け取りできます」(緑色)になっていることを確認してください。



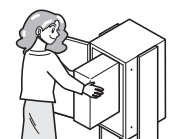
### 後出し (FR) タイプの場合

#### ① 付属のキーで後扉を解錠する

「荷受確認表示」が「使用中」(赤色)の場合、荷物が入っています。



#### ② 扉を開いて、荷物を取り出す



#### ③ 後扉を閉めて施錠する

扉を閉めた時、「荷受確認表示」が「受け取りできます」(緑色)になっていることを確認してください。



# 施工後の確認

全ての作業の完了後に、下記をチェックしてください。

項目	チェック
●各部のねじのゆるみはないですか？	
●扉の開閉に不都合はありませんか？	
●印鑑をセットしましたか？押印は正常に行えますか？	
●取扱説明書をお施主様にお渡しし、使用方法、メンテナンスなどの説明をしましたか？	

# 仕様

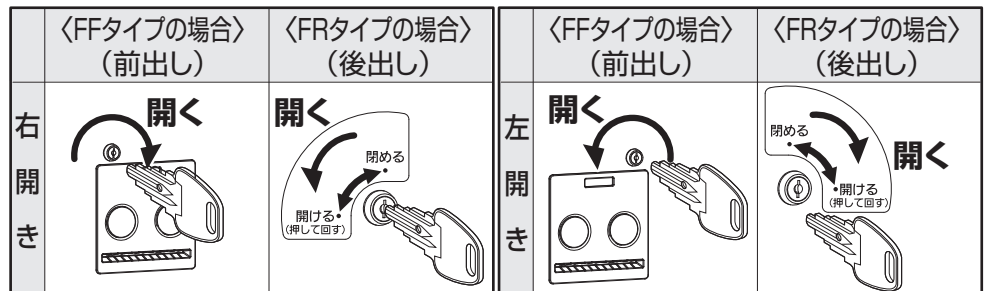
項目	コンパクトタイプ	スリムタイプ	ハーフタイプ	ミドルタイプ
使用環境	周囲温度 -5℃～40℃ 湿度 95%以下			
設置場所	屋外			
最大収納可能サイズ (mm)	幅 340 × 奥行 80 × 高さ 360	幅 130 × 奥行 350 × 高さ 500	幅 340 × 奥行 150 × 高さ 500	幅 340 × 奥行 350 × 高さ 500
本体重量 (kg)	6.5	9.4	9.5	14.3
材質	ZAM (高耐食溶融めっき鋼板) アクリル系塗装			

# 故障かな？と思ったら

修理、サービスを依頼される前に次の項目の点検をしてください。

症状	点検	処置
押印ができない	印鑑が入っていますか？	印鑑を入れてください。
	印鑑のインクが切れていませんか？	印鑑のインクを補充してください。
	指定以外の印鑑を使用していませんか？	指定の印鑑に交換してください。
	扉は閉じられていますか？	扉の施錠を確認してください。
伝票が入らない	印鑑が邪魔していませんか？	印鑑を上面に押し上げてセットしてください。
扉が施錠しない	施錠レバーを下げていますか？	施錠セットレバーを下げて扉を閉めてください。
	キーが差し込まれたままになっていませんか？	キーを抜いて施錠レバーを下げてください。
扉が解錠できない	キーを差し込んで、押しながら指定方向に回しましたか？	キーの回転方向の確認をしてください。
	サイズオーバーの荷物が入っていませんか？	扉を押したり、本体をゆすったりした後、解錠操作をしてください。

- キーの回転方向  
押しながら付属のキーでシリンダー錠を回し、扉を開ける。



商品改良のため、仕様、外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。